

消防だより

回覧



編集：印西地区消防組合消防本部
総務課庶務係
〒270-1387
千葉県印西市牧の原二丁目3番地
TEL0476(46)4321(代表)
テレガイド0476(45)5119

<http://fire-inzaichiku.eco.coocon.jp/>



火災予防に協力を!

東京2020オリンピック銅メダリスト
安藤美希子選手1日消防長

主な内容

- ◆ 安藤美希子選手が「1日消防長」に!
- ◆ 第47回消防救助技術千葉県大会入賞
- ◆ 火災調査室からのお知らせ
- ◆ これまでも・今も・これからもくらしを守る119
- ◆ 消防防災科学技術賞受賞
- ◆ 令和4年度防火ポスターコンクール「最優秀作品」決定!
- ◆ 消防訓練の立ち合いについて

東京2020オリンピック重量挙げ女子59kg級銅メダリスト

安藤美希子選手が「1日消防長」に!

11月9日に秋季全国火災予防運動の一環として、白井市出身の東京2020オリンピック重量挙げ女子59kg級銅メダリストの安藤美希子選手を1日消防長に委嘱しました。

テーマを「目指せ!火災予防のメダリスト」と題し、住民一人一人が「火災ゼロ」のメダルを獲得してほしいという願いを込めています。

安藤選手には、消防職員を対象に消防署内トレーニングルームの器具を使った効果的な筋肉の使い方や姿勢など、訓練に役立つ「ウエイトトレーニング」を指導していただきました。

その後、イオンモール千葉ニュータウン店に移動し、小学生が描いた防火ポスター展を見学、同広場で予防啓発物品を市民へ配布し、火災予防を呼びかけました。



第47回 消防救助技術千葉県大会入賞

6月1日に千葉県消防学校で第47回消防救助技術千葉県大会が開催され、印西地区消防組合から「はしご登はん」「ロープ応用登はん」「ほふく救出」「ロープブリッジ救出」の4種目に20人の隊員が出場しました。「ロープ応用登はん」「ほふく救出」で訓練の成果を発揮し、6位入賞を果たしました。

この大会は、千葉県内30消防本部(局)の救助隊員526人が集まり、各種災害から地域住民の安全を守るため、消防救助活動に欠かせない強靱な体力、技術力、精神力を向上させることを目的に、7種目の訓練で救助技術を競い合います。

入賞 「ロープ応用登はん」の部 第6位
白井消防署 倉林消防士長
濱川消防士長



左から豊田消防長、濱川消防士長、倉林消防士長、今井白井消防署長

「ほふく救出」の部 第6位
白井消防署 葛生消防司令補
須藤消防副士長
加藤消防士



下列左から須藤消防副士長、葛生消防司令補、加藤消防士、上列左から豊田消防長、今井白井消防署長



火災調査室からのお知らせ

No.9

ゲンさんのひと言

【電気製品の火災が増えている?】

こんにちは、火災調査指導員のゲンです。

日頃から私たち、消防署の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

私たちが管轄している「**印西市**」「**白井市**」で、令和4年は**42件の火災**が発生しました。火災全体の件数としては減少傾向にありますが、電気関係に起因する火災は、年々増加傾向にあります。

これらの火災の主な原因は、使用者による不適切な維持管理や不注意な取り扱いによるものなどがあげられます。

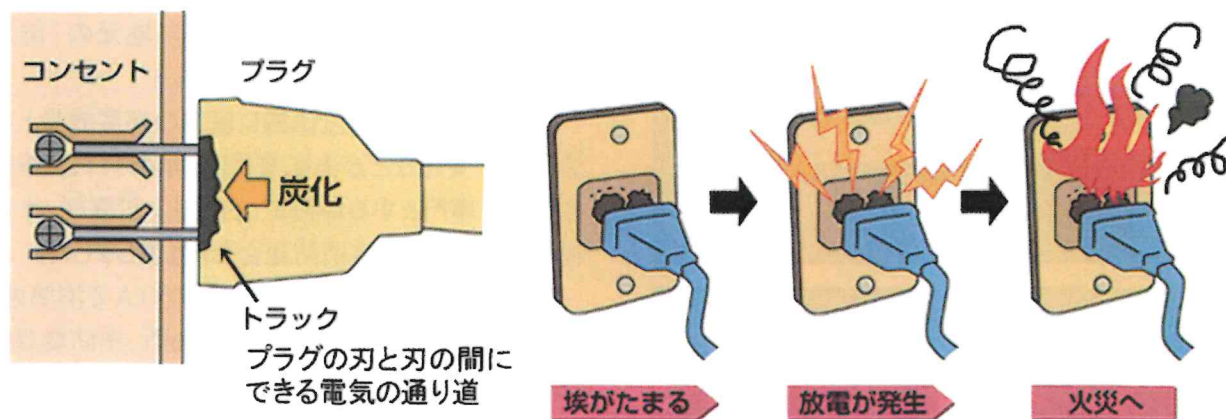
そこで今回は、互換性のあるバッテリーや充電器の危険性についてお話したいと思います。

近年、さまざまな電気製品の普及（スマートフォン、電子たばこ、携帯型扇風機、ワイヤレスイヤホン、モバイルバッテリーなど）、大震災や異常気象、大型台風などによる防災意識の向上から、充電式ランタンやヘッドライトの備蓄によって、電気製品を充電する機会が増えていると思います。

互換性のあるバッテリーや充電器は一見すると、正常に使用できそうですが、過充電やまれにある製品不良などが原因で発火、爆発する可能性があります。

各電気製品に対しては、付属品のバッテリーや充電器を使用することが望ましく、いろいろな充電器を所有している場合は、混同しないようにラベルを貼るなどの対策をして使用するようお願いいたします。

コンセントとプラグの隙間にほこりがたまり湿気などの水分が含まれると発火する恐れがあります。さらに発火した際、付近に可燃物が置いてあると延焼の危険性が高まりますので日頃から清掃や整頓を心掛けていきましょう。



事前の予防対策や清掃、ちょっとした心掛けで火災を最小限にとどめたり、火災発生自体を防ぐことができますので、防火意識を高め、火災から家族や財産を守り、「印西市」「白井市」**《火災ゼロ》**を目指していきましょう。

これまでも・今も・これからも



印西地区消防組合は

設立50周年を迎えました



印西地区消防組合は、令和4年度に設立50周年（昭和47年設立）を迎えました。

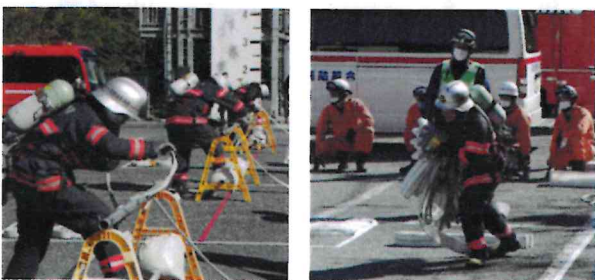
この大きな節目に当たり、消防の仕事を広く知ってもらうため、DVD「くらしを守る119 印西地区消防組合」を制作し、市内の小中学校や図書館などに配布しました。新型コロナウイルス感染症対策の影響などから消防署見学ができない子どもたちの学習や消防の仕事の理解に役立ててもらえればと願っています。

動画は、消火、救急、救助の訓練の様子や消防署の特徴、さまざまな消防車両などを紹介しています。

撮影・編集は、白井市在住の浪川喜一さんです。印西地区消防組合職員一同、市民の皆さまの生命・財産を守るため、歩み続けます。

この動画は、印西地区消防組合ホームページの広報動画集から見ることができます。

印西地区消防組合の歴史



「警防技術確認訓練」では消防活動の基本となる動作を確実に実施できるよう指導、評価をします。

消防の歴史は、江戸時代に始まるといわれ、明治、大正、昭和の時代の変化に合わせ、制度などが変わり、昭和23(1948)年に「消防組織法」が制定されました。自治体消防制度が始まり、市町村長が消防の組織と運営の管理に当たり、地元の「消防団」が消防の業務を行っていました。

昭和40年代には、全国的に産業の高度成長と生活様式の変化などがあり、昭和47年4月1日に消防の仕事に専門とする印西町、白井町、印旛村、本埜村合同の「印西地区消防組合」が誕生しました。

設立当時、管内の人口は約36,800人で消防署・本部が印西町の木下駅南側に一カ所、消防職員は26人からのスタートでした。それから50年を経て人口は約17万人になり、消防署は、牧の原消防署、印旛消防署、本埜消防署、印西西消防署、印西消防署、白井消防署、西白井消防署の7カ所になりました。これからも消火、救急、救助の119は、災害から市民の生命・財産を守ります。

くらしを守る119

印西地区消防組合



豊田消防長

あいさつ

印西地区消防組合は、設立50周年を迎えることができました。これも設立から今日まで市民の皆さまの生命・財産を守るため、力を尽くしてこられた先人や関係してきた方々の指導と協力によって築いてこられたものと感謝しています。

市民の皆さまも日ごろからの防災意識を持ち、安心して暮らせる生活環境を守るためご協力をお願いします。

印西地区消防組合では、救急・救助活動の高度化や大規模な自然災害への対応など、さまざまな消防需要の変化に対応し、これからも計画的に消防力の強化を図ってまいります。

【消防クイズ】

クイズを出題します。印西地区消防組合のホームページ(広報動画集)にある動画を見ると答えが分かります。

① 火災や救急・救助が必要なとき
119番通報をすると
どこにつながるでしょうか

② 隊員は、出動するときに着る
防火服を何秒で着るでしょうか

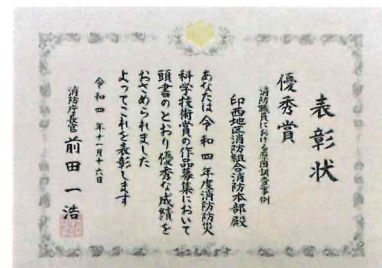
③ 119番通報から救急車が
到着するまでの平均時間は

消防防災科学技術賞受賞

消防庁長官が消防防災機器等の開発・改良・論文及び火災原因調査に関する事例において、優れた業績をあげた個人または団体を表彰する国の制度です。

今回、「火災原因調査に関する事例」で、印西地区消防組合が、優秀賞を受賞することができました。

近年、生活様式の複雑、多様化により、火災原因調査における消防の責任も重大になっています。今後もさまざまな情報を発信し、全国の消防職員と情報共有を行いながら類似火災の防止に努めます。



答え ①ちば消防共同指令センター(千葉県北東部、南部20消防本部が共同で設置して119番通報を受け付けています)
②約40秒 ③平均8分40秒

令和4年度防火ポスターコンクール 「最優秀作品」決定!

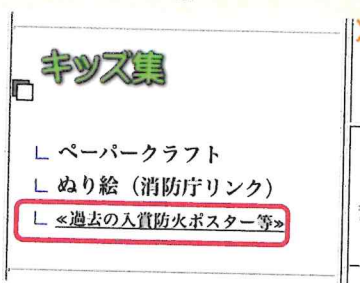
たくさんの応募ありがとうございました

防火ポスターコンクールは、子どもたちの防火意識の育成と火災予防について理解してもらうため、秋の火災予防運動に合わせて、管内の小学校から防火ポスターを募集しました。その結果、昨年度の募集を上回る『422作品』の応募がありました。審査会は印西地区消防組合消防本部で行われ、その審査の結果、最優秀賞1作品・優秀賞11作品・佳作20作品が入選作品として選ばれました。最優秀賞に選ばれた作品は、当組合における火災予防広報の防火ポスターとして公共施設などに掲示し、ポケットティッシュに作品と防火標語を印刷したものを付けて配付しています。

防火ポスター入選作品は、当消防組合のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

【印西地区消防組合ホームページ】

<http://fire-inzaichiku.eco.cocan.jp/>



防火ポスターコンクールの審査結果
はここをクリック!
過去の結果も閲覧できます。

最優秀防火ポスター

印西地区消防組合管理者賞(最優秀賞)

印西市立西の原小学校 6年生 ^{きもと} 木本 ^{ともき} 友稀さん



お問い合わせ

消防本部予防課
指導調査係

0476-46-9971



印西地区消防組合
公式ホームページ
QRコード

消防訓練の立ち合いについて

新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで消防職員の消防訓練の立ち合いを再開しています。

希望する方は近くの消防署予防係まで連絡をお願いします。

感染症拡大などの社会情勢により、訓練の中止・訓練内容の変更等をお願いする可能性があります。ご理解くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止対策

- 訓練参加者はできる限りマスクの着用をお願いします。
- 訓練前後の手洗い、アルコール消毒液による手指消毒をお願いします。
- 訓練参加者同士が密集することがないように、訓練場所および訓練方法を検討してください。
- 訓練場所が室内の場合、窓などを定期的または継続的に開放し換気をお願いします。
- 風邪の症状(発熱、咳、喉の痛み)など体調の悪い方は参加を控えてください。